

**Moneytree™**

マネーツリーが総額10億円の資金調達を実施

既存株主のメガバンク系ベンチャーキャピタルに加え、新たにSBIインベストメント、地方銀行系ベンチャーキャピタル、海外大手運用会社が出資

マネーツリー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:ポール チャップマン、以下、「マネーツリー」)は、2015年「シリーズA」で出資したメガバンク系ベンチャーキャピタルのみずほキャピタル株式会社、SMBCベンチャーキャピタル株式会社および米国セールスフォース・ドットコム(以下、セールスフォース)の投資部門であるセールスフォースベンチャーズに加え、SBIインベストメント株式会社、株式会社ふくおかテクノロジーパートナーズ、株式会社広島ベンチャーキャピタル、池田泉州キャピタル株式会社および英国大手運用会社大手ベリリー・ギフォード・アンド・カンパニーより総額10億円を超える出資を受けたことをご報告します。リードインベスターは、SBIインベストメント株式会社です。

このたびの資金調達は、世界中で急速な発展を遂げている「フィンテック」市場における、マネーツリーのさらなる事業拡充、B2Cサービスの機能向上、金融インフラプラットフォーム「MT LINK」(以下、MT LINK)を中心としたB2B事業拡大および組織力の強化を目的としたものです。また、英国大手運用会社ベリリー・ギフォード・アンド・カンパニーもファイナンスに参加いただくことで、今後の海外展開の布石となります。

今回の資金調達により、既に多くのユーザーから支持を得ている個人資産管理アプリ「Moneytree」、経費精算の簡略化を支援する「Moneytree Work 経費精算」、経費精算機能に加えモバイルでも法人口座閲覧が行える「Moneytree Work 法人口座」に新たな機能搭載も今後実施していく予定です。

今後の事業展開について

マネーツリーはB2B事業にさらに力を入れていきます。MT LINKは、サービス公開2年で既に20社の金融および会計ソフト業界の企業から採用されています。金融分野からは、みずほ銀行、三井住友銀行などのメガバンクや、地方銀行に採用され、会計分野からは、10社の会計ソフトウェア会社が採用したことによって、業界ナンバーワンのプラットフォームになりました。今後はさらなる事業拡大を目指し、成長を加速化します。これからもマネーツリーは、日本の金融サービスのユニバーサル化に貢献してまいります。

なお、MT LINKの理解を促進させるため、本日MT LINKサイト(<https://link.moneytree.jp>)をリニューアルしました。MT LINKの特徴をはじめ、サービス概要、採用事例などを紹介しています。

マネーツリー 代表取締役、ポール チャップマンのコメント

「このたびの資金調達により、マネーツリーが次の成長段階に進めることをうれしく思います。国内外問わず、フィンテック業界は著しく拡充しています。これまで以上に、サービスのセキュリティ維持、プライバシー保護、情報の透明性に注力します。また、金融業界のデジタルバンキング化をサポートし、会計業界のクラウド会計システムの土台作りにも貢献していきながら、利用者を主体とした業界全体のエコシステムの構築に尽力してまいります。さらに、日本の技術を海外へ展開することで、サービスのグローバル化を目指していきたくと考えております。」

主な引受先の概要について

SBIインベストメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:川島 克哉)

ベイリー・ギフォード・アンド・カンパニー(本社:英国スコットランド、共同シニアパートナー:
アンドリュー ジェイムス テルファー)

米国セールスフォース・ドットコム(日本法人 株式会社セールスフォース・ドットコム本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:小出 伸一)

みずほキャピタル株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齊藤 肇)

SMBCベンチャーキャピタル株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石橋 達史)

池田泉州キャピタル株式会社(本社:大阪府大阪市北区、代表取締役:平井 博将)

株式会社広島ベンチャーキャピタル(本社:広島県広島市中区、代表取締役:松谷 秀伸)

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ(本社:福岡県福岡市中央区、代表取締役社長:河崎 幸徳)

マネーツリーについて

2012年に、人々とお金のあり方を劇的に変えることをミッションに日本で起業。2013年より、銀行、カード、電子マネー、マイル・ポイント、証券を自動で一括管理する個人資産管理サービス「Moneytree」を提供し、AppleのBest of 2013、Best of 2014を2年連続で受賞。2015年より、金融インフラプラットフォーム「MT LINK」を開始し、三大メガバンク系ファンドから一斉に投資を受け、IBM および 米MasterCardの公式パートナーとして選出される。日本国内に限らず、大きくビジネスを変え、もっとも信頼されるユニバーサルなプラットフォームを目指す。

MT LINKについて

MT LINKは、国内 2,600社以上の銀行口座(個人、法人)、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイントカード、証券口座の金融データを標準化し、API として提供することで、既存のシステムとシームレスに接続。IBMのBluemixと初の公式ファイナンスAPI として連携し、会計、金融、不動産賃貸管理、自動車整備、経費精算、請求書発行、資産運用などの領域で、顧客に新しい価値を提供する金融インフラプラットフォーム。利用しているMoneytreeと同じアカウント情報で、MT LINKと連携しているサービスへ自身の情報にアクセスができるという利便性、業界最高水準のデータ更新スピードとプライバシー保護方針、また業界での中立性が高く評価されている。現在、弥生、TKCなどの大手会計会社、みずほ銀行、三井住友銀行などのメガバンク、地方銀行、セールスフォース・ドットコム、オラクル、カシオなど合計20社以上に提供している。

会社概要

会社名：マネーツリー株式会社
代表取締役：ポール チャップマン
資本金：13.3 億円(資本準備金を含む)
設立日：2012年4月23日

サービス

「Moneytree」個人資産管理アプリ
「Moneytree Work」経費精算、法人口座用モバイルデータアグリゲーションサービス
「MT LINK」企業向け金融インフラサービス

本件に関するお問い合わせ

マネーツリー株式会社 広報担当 北方 薫
E-mail: press@moneytree.jp

ウェブサイト moneytree.jp